

# JALスカイ札幌 地域活性化事業室勉強会「地域を知る」

株式会社JALスカイ札幌が、旧長沼舞鶴小学校校舎を活用して社員向け勉強会を開催し、千歳市役所、長沼町役場が講演しました。長沼町の農業やタンチョウも住めるまちづくりについて講演したほか、舞鶴遊水地の見学も実施しました。

## 【開催概要】

行事名 地域活性化事業室勉強会「地域を知る」  
開催者 株式会社JALスカイ札幌 地域活性化事業室  
日程 第1回 令和3年10月20日(水)  
第2回 令和3年10月28日(木)  
第3回 令和3年11月11日(木)  
第4回 令和3年11月17日(水)  
各回10:00～17:00で、勉強会の内容は同じ。  
参加者 対象はJALスカイ札幌の社員で全4回、計49名  
ほか、地域の農業者等が同席した。

## 【プログラム内容】

現地見学1「キウス周堤墓墳」(千歳市)  
セッション1「JALが取り組む地域活性化活動について」  
セッション2「千歳市を知る／新千歳空港の歴史」  
セッション3「長沼町を知る／タンチョウも住めるまちづくり」  
グループディスカッション「私たちができる地域貢献」  
現地見学2「舞鶴遊水地」(長沼町)

## 【グループディスカッションで出た意見】

- まずはプライベートを含め地域に関わり、知ることが大事。
- 空港内のラウンジや搭乗口等で地域のことをPRするパネルを設置してはどうか。
- 搭乗客に渡すメッセージカードや、バゲージベルトを活用した情報発信ができるのではないか。
- 「タンチョウジェット」をつくり、関連商品を機内販売してはどうか。
- 地域を巡るバスツアーを企画してはどうか。



旧長沼舞鶴小学校



長沼町の講演



グループディスカッション



同席した農業者の発言風景



舞鶴遊水地見学